

## (5) 農林水産業費



事業名	みんなでひろげる有機の郷事業			予算科目	会計	01	一般会計
					款	06	農林水産業費
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		項	01	農業費
担当部署	農林水産課		農業振興係		目	03	農業振興費
事業費			2,806,081 円	事業の目的・目標	①有機農産物等の販路開拓及び販売拡大 ②有機農業の新規就農者の受入れ・育成及び経営基盤の整備 ③有機農業の面的拡大		
財源内訳	国庫支出金		円				
	県支出金		円				
	地方債		円				
	その他		円				
	一般財源		2,806,081 円				

### 施策の内容、実績、及び効果

#### ○事業の内容

- ・有機農業実践支援事業  
有機農業の本格展開や規模拡大に対する支援（補助率：県1/3 市1/6）
- ・江津市有機農業推進協議会補助金

本市の有機農業の推進に取り組む江津市有機農業推進協議会に対し、補助金を交付し、その取組みを支援する。

#### ○事業の実績

（単位：円）

事業区分	事業実施主体	事業内容	事業費	負担区分		
				県	市	自己負担
有機農業実践支援事業	有限会社桜江町桑茶生産組合	実需者からの需要に対応するため、収穫作業の効率を図り、苗の購入、機械の整備を行う ・桑苗（2種類） 30,000本 ・乗用型野菜収穫機 1台	11,920,556	3,973,000	1,986,000	5,961,556
江津市有機農業推進協議会補助金	江津市有機農業推進協議会	（1）有機農業による生産取組の推進 ・市内での有機農業実践講座開催 6回、延べ128名参加  （2）有機農業の担い手の確保・育成 ・県外就農相談会の出席 3回（東京1回、大阪2回）計43名の就農相談に対応  （3）有機農業の理解促進 ・有機農業推進協議会総会の開催 ・ごうつ秋まつりにおける有機農産物の販促活動	820,081	0	820,081	0
			12,740,637	3,973,000	2,806,081	5,961,556

#### ○事業の効果

- ・有機農業実践支援事業
  - 多収性及び加工適性の高い桑苗の新（改）植を行ったことにより、桑の生産量の拡大及び高付加価値化商品の開発に向けた体制を整備することができた。
  - 収穫機の導入により作業効率が向上し、栽培面積の拡大が図られた。
- ・江津市有機農業推進協議会補助金
  - 有機農業実践講座による有機農業志向者の掘り起こしや担い手確保等の取組みにより有機農業の普及拡大が図られた。



[桑苗]



[乗用型野菜収穫機]



[ごうつ秋まつりでの販促活動]

事業名	有害鳥獣被害対策事業			予算科目	会計	01	一般会計	
					款	06	農林水産業費	
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		%	項	01	農業費
担当部署	農林水産課		林業水産係		目	03	農業振興費	
事業費			10,921,852 円	事業の目的・目標	鳥獣による被害の予防や有害鳥獣の捕獲を行うことにより、農業生産の持続と農地の遊休化防止、集落の生活環境の保全に努める。			
財源内訳	国庫支出金		円					
	県支出金		2,442,000 円					
	地方債		円					
	その他		円					
一般財源			8,479,852 円					

**施策の内容、実績、及び効果**

○事業の内容及び実績

●捕獲事業

有害鳥獣捕獲班を編成し、イノシシ、サルなど農作物等に被害を及ぼす有害鳥獣を捕獲する。

●防護柵等設置事業

有害鳥獣による被害防止を図るため電気柵や金網フェンス等の資材費助成を行う。

●鳥獣被害防止総合対策交付金事業

農林水産省補助事業「鳥獣被害防止総合対策交付金事業」に取り組む「江津市鳥獣被害対策協議会」に対し、補助金等を支出し、将来に安心して農業に取り組める鳥獣被害防止施設の整備並びに地域ぐるみの鳥獣被害対策の確立を図る。

⇒総事業費：5,034,000円

国：3,334,000円（直接協議会へ交付）

市：1,700,000円

事業費内訳

(単位：円)

事業名	区分	内容	事業費
捕獲事業	有害鳥獣捕獲	イノシシ436頭、サル31頭、カラス97羽、ヌートリア59匹	5,625,000
	捕獲活動条件整備	ハンター保険、狩猟登録料助成他	2,800,852
防護柵等設置事業	防護柵等設置	受益戸数22件	796,000
鳥獣被害防止総合対策事業	推進体制整備	江津市鳥獣被害対策協議会開催、事務費	1,700,000
	有害捕獲	センサーカメラ購入 1台 イノシシ利活用促進	
	被害防除	先進地視察研修	
	広域的防護柵整備	総延長(鳥獣被害総合対策分)8,134m、6地区	
計			10,921,852

有害鳥獣捕獲実績 (H22-28)

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
イノシシ(頭)	426	227	373	388	381	353	436
サル(頭)	98	20	48	38	38	34	31
カラス(羽)	299	213	175	211	136	61	97
ヌートリア(匹)	32	44	53	15	54	38	59

○事業の効果

●捕獲事業の実施により、有害鳥獣の個体数増加に歯止めをかけており、被害の軽減に寄与した。

●狩猟登録の助成等により市の捕獲班の確保に努めた。

●鳥獣防護柵設置により、鳥獣被害の軽減が図れた。



【イノシシ肉利活用促進(ふるさとフェア)】



【鳥獣被害防止総合対策交付金事業】

事業名	地産地消支援事業			予算科目	会計	01	一般会計	
					款	06	農林水産業費	
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		%	項	01	農業費
担当部署	農林水産課		農業振興係		目	03	農業振興費	
事業費				事業の目的・目標	営農コーディネーター2名を配置することにより、営農技術指導や消費者ニーズと生産・出荷のマッチング等を強化し、農林水産物直売所の年間を通じた安定供給を図る。また、学校給食での食材供給における生産者と品目の拡大を図り産直率向上に努める。			
財源内訳	国庫支出金							円
	県支出金							円
	地方債							3,500,000円
	その他							円
	一般財源							71,004円
				3,571,004円				

**施策の内容、実績、及び効果**

○事業の内容

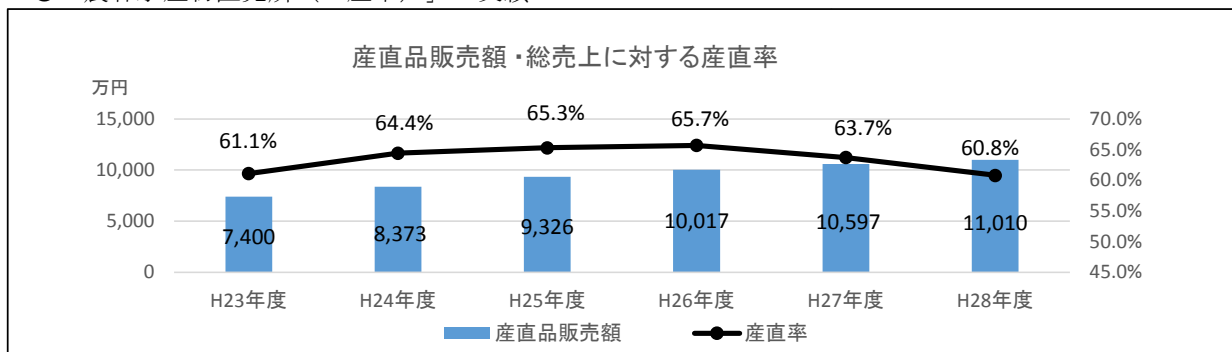
農林水産物直売所の安定供給及び学校給食における地産地消の推進を図るため、営農コーディネーターを2名配置する。

- 配置人数 : 2人 (江津地区1人、桜江地区1人)
- 配置場所 : JAしまね いわみ中央地区本部、島根おおち地区本部
- 経費の負担区分 : 江津市(各1/2) 1,796,004円 + 1,775,000円 = 3,571,004円  
 いわみ中央地区本部(1/2) 1,796,004円  
 島根おおち地区本部(1/2) 1,775,000円

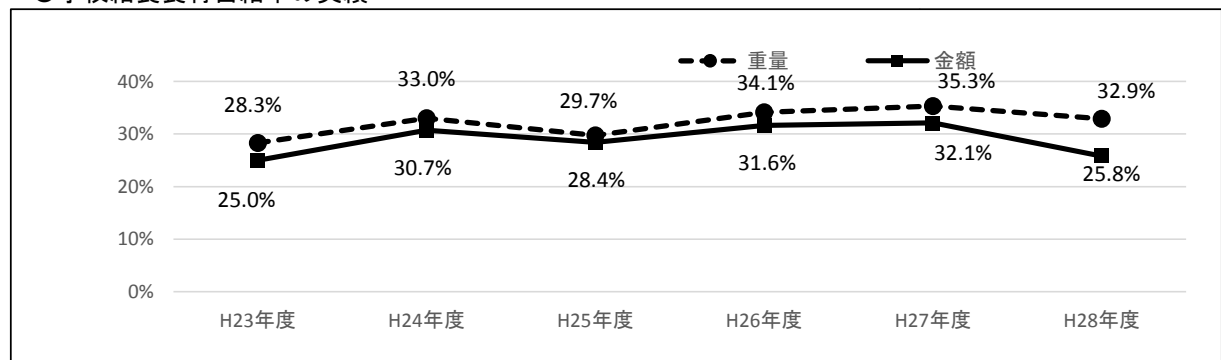
- 営農コーディネーターの業務内容
  - ① 営農相談・技術指導・研修会の実施
  - ② 収益のあがる農業経営への誘導
  - ③ 直売所での消費者ニーズと生産・出荷のマッチング
  - ④ 学校給食での供給と生産のマッチング
  - ⑤ 直売所・学校給食の生産物の集荷
  - ⑥ その他支援措置

○事業の実績及び効果

●「農林水産物直売所(三産市)」の実績



●学校給食食材自給率の実績



事業名	担い手育成対策事業			予算科目	会計	01	一般会計	
					款	06	農林水産業費	
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		%	項	01	農業費
担当部署	農林水産課		農業振興係		目	03	農業振興費	
事業費				31,576,147 円	事業の目的・目標	[担い手育成対策事業（ソフト）] 新規就農者の確保・育成を図るとともに、既存の担い手については、農地集積等を通じて経営基盤の強化を図る。		
財源内訳	国庫支出金			円		[担い手育成対策事業（ハード）] 担い手の新たな規模拡大等に要する機械・施設の整備に要する経費を支援する。		
	県支出金			27,644,950 円				
	地方債			円				
	その他			2,094,150 円				
	一般財源			1,837,047 円				

### 施策の内容、実績、及び効果

#### ○事業の内容及び実績

(単位：円)

事業主体	事業種目	事業費	事業に要した経費(県+市)	負担区分		
				県、公社	市	自己負担
[担い手育成対策事業]						
[担い手育成対策事業（ソフト）]						
1. 江津市新規就農者支援対策事業						
専業就農者	青年就農給付金	4,125,000	4,125,000	4,125,000	0	0
2. 人・農地問題解決加速化支援事業						
江津市	推進活動	476,371	476,371	6,450	469,921	0
3. 農地中間管理事業						
江津市	推進活動	2,232,276	2,232,276	2,087,361	144,915	0
4. 機構集積協力金事業						
地域、農地所有者等	機構集積協力金	130,500	130,500	130,500	0	0
5. 中山間地域等担い手収益力向上支援事業						
担い手	高収益作物導入支援	2,710,000	2,710,000	2,630,000	80,000	0
		小計①	9,674,147	9,674,147	8,979,311	694,836
[担い手育成対策事業（ハード）]						
6. 江津市担い手確保・経営強化支援事業						
企業参入事業者	整備支援	44,833,324	20,753,000	20,753,000	0	24,080,324
7. 江津市地域貢献型集落営農ステップアップ事業						
集落営農	整備支援	7,903,456	1,149,000	※2,633,000	1,149,000	4,121,456
		小計②	52,736,780	21,902,000	23,386,000	1,149,000
		合計(小計①+小計②)	62,410,927	31,576,147	32,365,311	1,843,836

※県から事業主体に直接交付

#### [担い手育成対策事業（ソフト）]

##### 1. 江津市新規就農者支援対策事業

###### ●青年就農給付金（事業主体：専業就農者）

[内容]

経営の不安定な就農初期段階の青年就農者に対して、給付金を給付し経営の安定を図る。

- ・専業就農者(浅利町、夫婦共同経営) 2,250,000円  
(就農地：波積町、経営作目：コケ)
- ・専業就農者(波子町、夫婦共同経営) 1,125,000円  
(就農地：敬川町、経営作目：コケ)
- ・専業就農者(桜江町) 750,000円  
(就農地：桜江町、経営作目：露地野菜)

###### ○事業の効果

###### ●新規就農者の営農継続及び定着 5名

計 4,125,000円

##### 2. 人・農地問題解決加速化支援事業

###### ●推進活動（事業主体：江津市）

[内容]

地域単位での地域農業の話合いの場づくりや人・農地プランの更新等を実施する。

- ・人・農地プラン作成支援システム経費 31,471円
- ・人・農地プラン検討会の開催 12,900円
- ・江津市農地管理システム改修業務 432,000円

計 476,371円

###### ○事業の効果

- 地域農業の話合いの場づくりと合意形成 3地区
- 担い手の経営農地及び農地情報（農振農用地等）の一元管理による事務の効率化

### 3. 農地中間管理事業

#### ●推進活動〈事業主体：江津市〉

〔内容〕

分散錯綜した農地の集積・集約化を図り、地域の担い手の経営基盤の強化を図る。

（※本事業は、農地中間管理機構に指定されている公益財団法人しまね農業振興公社からの委託事業として実施）

- ・人件費（事務補助員賃金、職員時間外手当） 2,053,748円
- ・その他事務費 178,528円

計 2,232,276円

#### ○事業の効果

- 農地所有者から農地中間管理機構への貸付実績 4.9ha

### 4. 機構集積協力金事業

#### ●機構集積協力金〈事業主体：地域、農地所有者〉

〔内容〕

農地中間管理機構に対し農地を貸し付けた地域または農地所有者に対し機構集積協力金を交付することにより、農地中間管理機構を活用した担い手への農地集積と集約化を推進する。

- ・地域集積協力金（地域：1件、貸付面積：87a） 130,500円

計 130,500円

#### ○事業の効果

- 担い手による約87aの農地の面的集積が可能となり、農業経営の効率化に寄与

### 5. 中山間地域等担い手収益力向上支援事業

#### ●高収益作物導入対策〈事業主体：担い手〉

〔内容〕

収益性の高い作物（桑、大麦若葉、コケ）の導入や新たに農地を借り受けて経営の規模拡大を図る担い手の取組みを支援

- ・導入対策支援（取組担い手数：5経営体、取組面積：542a） 2,710,000円

計 2,710,000円

#### ○事業の効果

- 担い手が542aの農地の面的集積が可能となり、栽培品目の高収益化と規模拡大に寄与

[担い手育成対策事業（ハード）]

### 6. 江津市担い手確保・経営強化支援事業

#### ●整備支援〈事業主体：企業参入事業者〉

〔内容〕

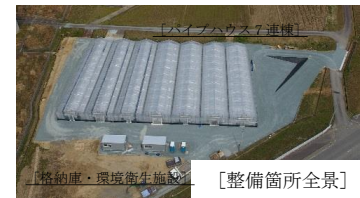
国の事業採択を受けた事業者の規模拡大及び雇用創出に必要な施設・機械整備経費に補助金を交付し支援する。

- ・パイプハウス（7.2m×30m）7連棟整備 42,787,804円
- ・格納庫1棟、環境衛生施設1棟整備 1,289,520円
- ・動力噴霧器2機 756,000円

計 44,833,324円

#### ○事業の効果

- 雇用の創出 9名（内新規雇用2名）



### 7. 江津市地域貢献型集落営農ステップアップ事業

#### ●機械整備支援〈事業主体：集落営農法人〉

〔内容〕

集落営農法人が行うサポート協定集落の農地維持及び経営多角化に資する機械整備経費に補助金を交付し支援する。

- ・コンバイン整備 1台 5,555,556円
- ・播種機 1台、溝堀機1台、プラウ1台（大麦若葉関連） 2,347,900円

計 7,903,456円

#### ○事業の効果

- 担い手不在集落の農地の新規集積面積 3.8ha





事業名	中山間地域等直接支払事業			予算科目	会計	01	一般会計	
					款	06	農林水産業費	
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		%	項	01	農業費
担当部署	農林水産課		農業振興係		目	03	農業振興費	
事業費			13,188,513 円		事業の目的・目標	中山間地域の農地を適切に管理し、耕作放棄地の発生防止や多面的機能（洪水防止や水源の涵養、美しい景観）の確保を図るために、平地との生産コスト差に相当する交付金を交付し、中山間地域の農業生産活動の継続を図るための支援する。協定数・協定面積の増加を目標とし、高齢化や担い手不足等によって営農活動困難が予想される集落協定については近隣の集落による補完を踏まえた広域連携対策を進める。		
財源内訳	国庫支出金		円					
	県支出金		9,555,307 円					
	地方債		円					
	その他		円					
	一般財源		3,633,206 円					

### 施策の内容、実績、及び効果

#### ○事業の内容

- 急傾斜地 「田」 傾斜1/20 21千円/10a 「畑」 傾斜15度 11.5千円/10a
- 緩傾斜地 「田」 傾斜1/100 8千円/10a 「畑」 傾斜 8度 3.5千円/10a  
(※基礎活動への取組の場合は、上記単価の8割)

#### ○事業の実績

第3期対策の取組を継続し、第4期対策（H27年度～31年度）の取組2年目。

- 協定数 24協定（集落協定 23 ・ 個別協定 1）
- 協定農用地 128ha（田 101ha ・ 畑 27ha）
- 事業費内訳 13,188,513円（交付金12,297,766円＋推進費（事務費）890,747円  
(※交付金は、国費と県費は市を通して交付。)

#### ○事業の効果

上記の協定農用地が荒廃することなく適切に管理され、農地の持つ多面的機能を発揮している。集落の農地は集落で守るという各集落協定参加者の意識も定着し、各集落で積極的な活動が行われている。（写真は「波積本郷」地区の取り組み）



「圃場の畔塗り補修(共同取組)」



「共同作業による水路管理」



「景観作物(チューリップ)の作付け」



「共同作業による病虫害防除」



事業名	多面的機能支払事業			予算科目	会計	01	一般会計	
					款	06	農林水産業費	
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		%	項	01	農業費
担当部署	農林水産課		農業振興係		目	03	農業振興費	
事業費			24,797,678 円		事業の目的・目標	農村地域の高齢化や過疎化の進行に伴い、国土の保全や水源のかん養、美しい景観を作るなどの農業や農村の有する多面的機能の維持・発揮に支障が生じているため、機能の適切な維持・管理やさらなる発揮を目的に農地・水保全管理制度を継承して実施する日本型直接支払制度(多面的機能支払制度)によって農業・農村の支援を行うもの。		
財源内訳	国庫支出金		円					
	県支出金		18,466,784 円					
	地方債		円					
	その他		163,084 円					
一般財源		6,167,810 円						

**施策の内容、実績、及び効果**

○事業の内容

多面的機能支払制度の概要

**①農地維持支払交付金**

農地や道水路などの草刈りや泥上げ、簡易な補修などの基礎的な保全活動と生物多様性の保全や景観形成など農村環境保全のための活動への支援

○対象農用地面積に「田 3,000円/10a・畑 2,000円/10a」乗じて得た金額を交付する。

**②資源向上支払交付金**

・「地域資源の質的向上を図る共同活動」への支援

○対象農用地面積に多面的機能増進活動に取り組んだ場合は「田 1,800円/10a・畑 1,080円/10a」を取組まない場合は「田 1,500円/10a・畑 900円/10a」を乗じて得た金額を交付する。

・「施設の長寿命化のための活動」への支援

○対象農用地面積に「田4,400円/10a・畑 2,000円/10a」乗じて得た金額を交付する。

○事業の実績

●事業の総事業費 24,797,678円

・多面的機能支払交付金24,353,046円

(内訳：国費12,176,523円＋県費6,088,261円＋市費6,088,262円)

・多面的機能支払推進費(事務費)444,632円(国費202,000円+市費242,632円)

●協定組織数

○農地維持支払交付金の取組み組織：16組織

○資源向上支払交付金の取組み組織：16組織

・地域資源の質的向上を図る共同活動の取組組織：16組織(うち多面的機能増進活動に取り組む組織13組織、取組まない組織3組織)

・施設の長寿命化のための活動に取り組む組織：6組織

●多面的機能支払交付金の対象となる農用地の状況

○農地維持支払交付金の対象となる農用地の面積

376ha : 田 327ha ・ 畑 49ha

○資源向上支払交付金の対象となる農用地の面積

・地域資源の質的向上を図る共同活動の対象となる農用地の面積

376ha : 田 327ha ・ 畑 49ha

・施設の長寿命化のための活動の対象となる農用地の面積

171ha : 田 161ha ・ 畑 10ha

○事業の効果

資源向上維持活動及び共同活動並びに農地維持支払交付金と活動範囲が多岐にわたってカバーされたことにより施設の基礎的な保全活動に加え、新たに生物多様性の保全や景観形成など農村環境保全のための活動への取組みが地域に浸透してきており、各組織で参加者の拡がりが見られるようになった。

事業名	水田農業構造改革対策推進事業			予算科目	会計	01	一般会計
					款	06	農林水産業費
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率 %		項	01	農業費
担当部署	農林水産課		農業振興係		目	03	農業振興費
事業費			14,754,694 円	事業の目的・目標	本市の基幹農業である水稻等の地域振興作物の生産振興、担い手の育成・確保及び耕作放棄地の再生利用等の地域農業の発展に資する施策に取り組む江津市農業再生協議会に対し、補助金を交付し、その取組みを支援する。		
財源内訳	国庫支出金		円				
	県支出金		3,150,000 円				
	地方債		8,500,000 円				
	その他		1,830,181 円				
	一般財源		1,274,513 円				

**施策の内容、実績、及び効果**

○事業の内容及び実績

- 江津市農業再生協議会補助金 4,312,000 円  
(内訳)
  - ・経営所得安定対策推進事業補助金 4,090,000 円  
農業者の所得向上に資する経営所得安定対策等の推進
  - ・需給調整円滑化推進事業 222,000 円  
米の需給（生産）調整に係る事務費
- 江津ライスセンター改修工事 8,564,400 円  
(内訳)
  - ・荷受計量機操作盤・事務処理システム改修工事 8,564,400 円
- 事務費 1,878,294 円  
(内訳)
  - ・江津市農業再生協議会事務局員人件費 1,830,181 円
  - ・江津市農業再生協議会事務局運営費（消耗品費等） 48,113 円

○事業の効果

- 江津市農業再生協議会補助金
  - ・経営所得安定対策（産地資金を含む）及び米の需給調整の推進を図った。  
支払実績：394件 41,540,605円（前年：10件増 304,965円減）
- 江津ライスセンター改修工事
  - ・故障した事務処理用パソコンの修繕及び荷受計量機操作盤の設備更新により、米の出荷調整作業の効率化を図った



[荷受計量機水分計]

事業名	農林水産振興総合事業			予算科目	会計	01	一般会計	
					款	06	農林水産業費	
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		%	項	01	農業費
担当部署	農林水産課		農業振興係		目	03	農業振興費	
事業費			8,921,419 円		事業の目的・目標	農業・農村の所得向上や雇用の拡大を図るため、地域資源を活用した農業の6次産業化を図ることにより、若者に魅力ある産業づくりを目指し、次の活動を推進する。 1. 地域資源の掘り起こし 2. 事業者をつなぐしくみづくり 3. 市場の開拓と販路の確保		
財源内訳	国庫支出金		円					
	県支出金		3,005,000 円					
	地方債		5,100,000 円					
	その他		円					
	一般財源		816,419 円					

### 施策の内容、実績、及び効果

#### ○事業の内容

- ・江津市6次産業推進アドバイザーの設置（委託料 4,852,003）  
本市における6次産業の推進を図るため、江津市6次産業創造戦略会議の設置、地域資源の発掘、事業者マッチング及び市場開拓等を一体的に推進するための専門的な助言等を受ける。
- ・江津市6次産業創造戦略会議等補助金（補助金 4,069,416）  
〔主な事業内容〕
  - ①6次産業創造戦略会議の開催
  - ②事業者間マッチングに向けた市内企業ヒアリングの実施
  - ③販路開拓プロジェクト部会による市場開拓と販路拡大
  - ④地域資源を活用した新商品開発

#### ○事業の実績

- ・東京での販路開拓プロジェクトの推進  
市場調査及び販路開拓を目的として、新宿南口の複合施設NEWoMANのオープニング催事に出展し、市内特産品約40品を販売した。
- ・6次産業化ネットワークの構築と新商品開発  
江津市6次産業創造戦略会議の販路開拓プロジェクト部会が事業者間の連携をサポートすることで新商品開発PR活動等を行った。  
新商品開発：4商品



- ・県外、市内での各種プロモーション活動を実施  
東京・神楽坂の料亭にて江津市の産品をテーマとするイベントを開催した。市内においても「道の駅」サンピコごうつで6次産業コーナーを期間限定で開設した。
- ・販路拡大に向けて戦略会議で商談会に参加  
新商品開発に取組んだ事業者を中心に、県外（東京・大阪）で開催された商談会に参加した。

#### ○事業の効果

- ・企業ヒアリングによる事業者の意向確認、地域資源の掘り起こし、機械設備の情報共有等の結果、新商品開発（4商品）や事業者間マッチングの環境整備を伸長。
- ・東京での催事出展や県外で開催された商談会に参加し、消費者やバイヤー等から直接的に意見を聞くことができた。これを今後の販路拡大や既存の商品のブラッシュアップ、新商品開発に反映していく。

事業名	農林水産物直売所支援事業			予算科目	会計	01	一般会計	
					款	06	農林水産業費	
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		%	項	01	農業費
担当部署	農林水産課		農業振興係		目	03	農業振興費	
事業費					7,890,156 円			
財源内訳	国庫支出金				円			
	県支出金				円			
	地方債				円			
	その他				1,188,147 円			
	一般財源				6,702,009 円			
				事業の目的・目標	直売所を拠点とした生産振興と地産地消、情報発信の取組みを進めるために、直売所の安定経営と維持管理に必要な経費を負担し、効率的な活用を図る。			

### 施策の内容、実績、及び効果

#### ○事業の内容及び実績

(単位：円)

区分	金額	内容
指定管理者に委託する施設の維持管理に関する経費	3,600,000	・指定管理委託料(トイレ清掃・データ通信・警備保障等) 3,600,000
その他	4,290,156	・浄化槽管理委託料(国84%：市16%) 1,403,460 ・イベント経費(警備・広報・消耗品) 1,084,831 ・その他(管理費・修繕料・研修費等) 1,801,865
計	7,890,156	

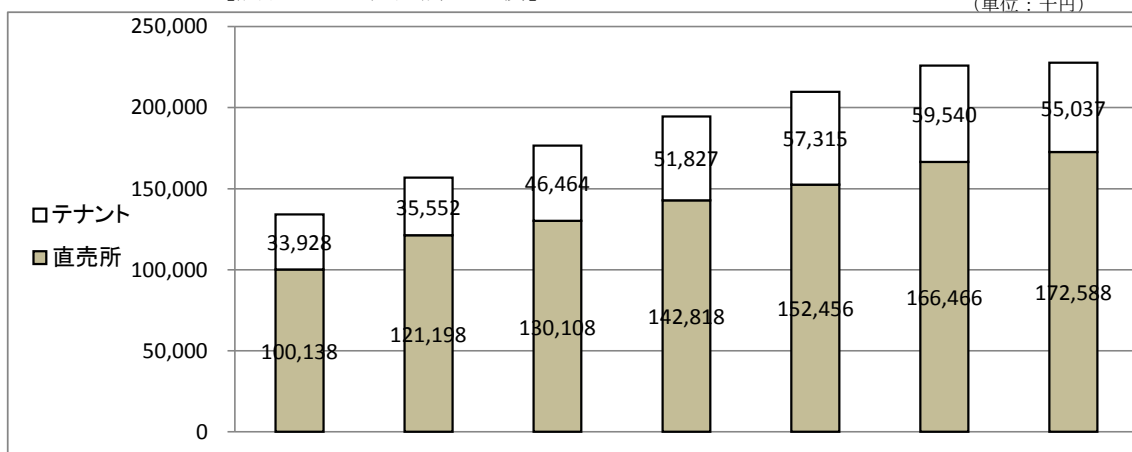
#### ○事業の効果

「道の駅」開設後7年が経過し、「道の駅」が持つ3つの機能(休憩機能・情報発信機能・地域の連携機能)を発揮し、多くの住民と通行客・観光客の利用があった。

その内の農林水産物直売所では各種イベントも開催され、売上、集客数も確実に増加している。また地産地消や食育の推進も図り、生産者の農業への意欲向上、地場製品の消費拡大にも貢献している。

#### 【農林水産物直売所の実績】

(単位：千円)



	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
直売所販売額	100,138	121,198	130,108	142,818	152,456	166,466	172,588
(内)産直販売額	58,007	70,932	79,304	87,368	92,768	96,752	92,172
テナント販売額	33,928	35,552	46,464	51,827	57,315	59,540	55,037
合計	134,066	156,750	176,572	194,645	209,771	226,006	227,625

事業名	林業振興費			予算科目	会計	01	一般会計	
					款	06	農林水産業費	
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		%	項	02	林業費
担当部署	農林水産課		林業水産係		目	02	林業振興費	
事業費				904,921 円	事業の目的・目標	市内林業の振興の為、緑の募金の推進や林業の担い手である森林組合に対し、社会保険や退職金制度への加入促進のため、補助金を交付するほか、地域資源による産業の創出を目的として設立された「江津市地域資源活用協議会」に対し、事業の円滑な推進をはかるため補助金を交付するもの。		
財源内訳	国庫支出金			円				
	県支出金			円				
	地方債			600,000 円				
	その他			50,000 円				
	一般財源			254,921 円				

**施策の内容、実績、及び効果**

○事業の内容及び実績

【森林組合作業員雇用安定化対策費補助金】

林業の担い手である森林組合作業員の社会保障制度への加入促進を図るため、公益財団法人みどりの担い手育成基金と協調して社会保険料、退職金掛け金の事業者負担金に対し補助金を交付。

交付対象者	補助金額(円)	加入者数(人)		
		健康保険	厚生年金	退職金
江津市森林組合	300,000	11	11	11
邑智郡森林組合	300,000	5	5	5
計	600,000	16	16	16

【江津市地域資源活用協議会補助金】

6次産業化の推進による雇用の創出を目指し、特に雇用創出効果の高い、桑・コケ・未利用木材といった地域資源を活用した産業の創出を図るため、平成27年9月に設立した「江津市地域資源活用協議会」を推進母体として、山村活性化支援交付金を活用し、3カ年継続して事業を実施する。

[平成28年度実績 協議会総事業費：8,862,200円]

財源内訳	山村活性化支援交付金(国交付金)	7,967,600 円
	江津市地域資源活用協議会補助金	254,921 円
	事業者負担金	639,679 円

事業内容

- ①桑 (事業費：5,622,789円)  
機能性表示食品制度の取得に向けて、研究機関や健康食品関企業との連携により共同研究を行い、ヒトによる機能性成分の臨床試験と商品試作・テストを実施。
- ②コケ (事業費：1,783,547円)  
・地元企業や生産者組合と連携し、千葉市の幕張メッセで開催されたフラワーエキスポや広島市で開催されたビジネスフェア中四国等の商談会に出展し、販路開拓を実施。
- ③未利用木材 (事業費：1,200,943円)  
森林所有者が自ら伐採・搬出・出荷ができるようチェーンソーの目立てや扱い方、立木の伐採訓練、ロープ集材機を使った技術研修会や森林に対する勉強会を実施。
- ④事務局費 (254,921円)

○事業の効果

【森林組合作業員雇用安定化対策費補助金】

森林組合作業員の社会保障制度対象者の全員が制度に加入した。

【江津市地域資源活用協議会補助金】

桑：桑の機能性表示食品取得に向けて試験結果を得た。  
コケ：都会地等において江津のコケを活用したテラリウムなどを展示しPRを図った。  
未利用木材：森林、林業の研修会に延べ149人が参加し、林業技術の習得や森林に対する理解を深めた。  
：7名の自伐林家が出荷登録を行い、未利用木材の搬出を開始した。



フラワーエキスポ出展状況



出展されたコケテラリウム



事業名	公社造林事業			予算科目	会計	01	一般会計	
					款	06	農林水産業費	
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		%	項	02	林業費
担当部署	農林水産課		林業水産係		目	02	林業振興費	
事業費			11,113,764 円		事業の目的・目標	公益社団法人島根県林業公社の分収契約による管理者として事業受託し、造林及び保育に関する事業を実施する。		
財源内訳	国庫支出金		円					
	県支出金		円					
	地方債		円					
	その他		3,096,597 円					
	一般財源		8,017,167 円					

**施策の内容、実績、及び効果**

○事業の内容及び実績

保育事業委託料

施業内容	箇所数	施業面積 (ha)	施業委託料 (円)
保育間伐	2	9.19	1,663,200
搬出間伐	1	5.10	1,372,680
計	3	14.29	3,035,880

旅費

(円)

普通旅費	13,830
------	--------

役務費

(円)

自動車損害保険料	16,395
----------	--------

使用料及び賃借料

(円)

自動車借上料	384,912
--------	---------

人件費

(円)

人件費	7,662,747
-----	-----------

○事業の効果

- ・ 保育施業を実施することで、森林の公益的機能・財産価値を高めることができた。
- ・ 間伐材を搬出し販売することで、土地所有者に利益を分収することができた。

【保育間伐竣工】



【搬出間伐竣工】





事業名	森林整備地域活動支援事業			予算科目	会計	01	一般会計	
					款	06	農林水産業費	
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		%	項	02	林業費
担当部署	農林水産課		林業水産係		目	02	林業振興費	
事業費			1,020,000 円		事業の目的・目標	森林の有する多面的機能が十分に発揮されるよう適切な森林整備の推進を図るため、森林所有者等による森林施業実施に不可欠な森林の現況調査や作業路網の簡易な改良活動等の地域活動を支援する。		
財源内訳	国庫支出金		円					
	県支出金		765,000 円					
	地方債		円					
	その他		円					
	一般財源		255,000 円					

### 施策の内容、実績、及び効果

#### ○事業の内容及び実績

「森林経営計画作成促進」に対する支援

交付対象者	積算面積 (ha)	交付金額 (円)	県交付額 (円) 3/4	市交付額 (円) 1/4
江津市森林組合	37.50	1,020,000	765,000	255,000
計	37.50	1,020,000	765,000	255,000

#### ○事業の効果

森林整備に意欲のある森林組合に交付金を交付し、立木調査や森林境界の確認など森林経営計画作成促進に資する活動を実施。

「森林経営計画作成促進」に対する支援

交付対象者	対象行為	実施面積	単位
江津市森林組合	森林調査 経営計画作成	37.50	ha

【森林境界の確認 (刈払) : 江津市森林組合】

【森林立木調査 : 江津市森林組合】



事業名	地域林業循環創造事業			予算科目	会計	01	一般会計	
					款	06	農林水産業費	
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		%	項	02	林業費
担当部署	農林水産課		林業水産係		目	02	林業振興費	
事業費			6,368,018 円	事業の目的・目標	林業事業体や森林所有者等が地域の森林から未利用木材を搬出しバイオマス発電用燃料を供給する取組を支援することで、施業が放棄されている森林の適正な管理を促進し、循環型林業の再生を目指す。			
財源内訳	国庫支出金		円					
	県支出金		円					
	地方債		2,400,000 円					
	その他		310,769 円					
	一般財源		3,657,249 円					

### 施策の内容、実績、及び効果

#### ○事業の内容及び実績

##### 【バイオマスコーディネーターの設置】

以下の研修会、学習会を企画し、森林所有者や市民が森林・林業の技術や知識を習得した。

- ・チェーンソー伐木技術研修会（5月、10月に風の国等で2回実施）  
チェーンソーによる安全な伐木技術の習得を目的として研修会を実施。
- ・集材技術研修会（6月に風の国、11月に波積町で2回実施）  
ロープやエンジンウィンチを利用した木材の集材技術の習得を目的として研修会を実施。
- ・災害に強い森づくり研修会（5月に長谷地区、10月に有福温泉地区で2回実施）  
森林防災の専門家を招いて、地域住民を対象に現地踏査及び講演会を実施。
- ・森林づくり研修会（9月に風の国で実施）  
間伐の必要性や森林の機能の学習、木材を利用した紙漉き体験などを実施。
- ・きのこ栽培研修会（12月に長谷地域コミュニティセンターで実施）  
上記研修で伐採したコナラやヒノキに椎茸やナメコの植菌を行う研修会を実施。  
自伐林家の育成や、地域や森林所有者に対し緑化事業、補助事業等のアドバイスを実施。

##### 【間伐材買取り支援補助金の交付】

チップ生産事業体に3,000円/トンの補助金を交付し、森林の間伐及び間伐材の搬出を促進する。

バイオマスコーディネーター設置費用	(円)
報酬、保険料、建物借上料等	3,617,873

バイオマスコーディネーター事務経費	(円)
旅費、消耗品費、器具購入費等	350,145

間伐材買取り支援補助金	(円)
間伐材買取り支援補助金	2,400,000

#### ○事業の効果

- ・森林・林業に関する研修会及び学習会等を開催し、延べ149人が参加し、林業技術の習得や森林に対する理解を深めた。
- ・間伐材買取り支援補助金制度の出荷登録者が7人増加し、それら自伐林家等の出荷量は前年度比213%増の81トン（106m<sup>3</sup>）となった。
- ・間伐材買取り支援補助金制度による間伐材の出荷量は、前年度比374%増の800トン（1,040m<sup>3</sup>）となった。

【伐木技術研修会の様子】



【森林づくり研修会の様子】





事業名	森林病虫害等防除事業			予算科目	会計	01	一般会計	
					款	06	農林水産業費	
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		%	項	02	林業費
担当部署	農林水産課		林業水産係		目	02	林業振興費	
事業費			12,130,374 円		事業の目的・目標	森林病虫害等を早期に、且つ、徹底的に駆除し、及びそのまん延を防止し、もつて森林の保全を図ることを目的とする。		
財源内訳	国庫支出金		円					
	県支出金		8,310,350 円					
	地方債		円					
	その他		円					
	一般財源		3,820,024 円					

**施策の内容、実績、及び効果**

**【内容】**

森林病虫害におかされた松の伐倒駆除を行う。また、森林病虫害による枯死木の林内処理を行う。

**【実績】**

区分	松林面積	事業量	事業費(円)
衛生伐・不用木等の除去・処理	81.69ha	くん蒸438.9m <sup>3</sup> 、不用木11.2m <sup>3</sup>	10,100,160
樹幹注入		54本 アンブル448本	1,364,040
枯死木の林内処理(県単)		21.9m <sup>3</sup>	442,800
枯死木の林内処理(市単)		10m <sup>3</sup>	194,400
事務費		燃料費	28,974

**【効果】**

森林病虫害を駆除することにより、線虫の増殖を防ぐことができた。

着手前



完了



事業名	市行分収造林事業			予算科目	会計	01	一般会計	
					款	06	農林水産業費	
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		%	項	02	林業費
担当部署	農林水産課		林業水産係		目	03	財産造成費	
事業費			9,693,619 円		事業の目的・目標	木材としての価値を高め、市有財産を増やすとともに搬出間伐等の木材生産を行い、分収契約者に収益を還元する。森林の持つ公益的機能をより発揮させる。林業の活性化を図り、林業雇用の場を維持拡大させる。		
財源内訳	国庫支出金		円					
	県支出金		5,829,880 円					
	地方債		円					
	その他		3,769,861 円					
一般財源		93,878 円						

**施策の内容、実績、及び効果**

○事業の内容及び実績

保育事業委託料

施業内容	箇所数	施業面積 (ha)	施業委託料 (円)
搬出間伐	5	11.49	5,265,000
保育間伐	1	1.82	318,600
造林地調査	1	1.82	86,400
合計	7	15.13	5,670,000

役務費

(円)

木材運搬手数料	2,579,040
---------	-----------

\*3,240円×796m<sup>3</sup>

需用費

(円)

消耗品費	7,478
------	-------

負担金補助及び交付金

(円)

分収金	1,437,101
-----	-----------

○事業の効果

- ・保育施業を実施することで、森林の公益的機能・財産価値を高めることができた。
- ・搬出間伐により796m<sup>3</sup>の木材を生産し、3,592,753円の収益を上げ、森林所有者に対し分収割合40%にあたる1,437,101円を分収金として支払った。

【搬出間伐竣工】



【保育間伐竣工】



搬出木材集積状況

事業名	現年発生林地崩壊防止事業（繰越）		予算科目	会計	01	一般会計
				款	06	農林水産業費
事業開始年度	平成 27 年度	事業進捗率 100 %		項	02	林業費
担当部署	農林水産課	農林土木係		目	05	林地崩壊防止事業費
事業費		4,334,040 円	事業の目的・目標	平成28年1月24日からの大雪により、裏山が崩壊し、被災した家屋を県単林地崩壊防止事業により復旧する。		
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	1,667,000 円				
	地方債	1,700,000 円				
	その他	967,040 円				
	一般財源	円				

### 施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容及び実績

単位：円

区 分	年度内支出	繰越額	備 考
委 託 料	0	559,440	測量設計委託料
工 事 請 負 費	0	3,774,600	
合 計	0	4,334,040	

竣 工



平成27年度（28年災）県単林地崩壊防止工事（山中東）



事業名	水産振興対策事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	06	農林水産業費
事業開始年度	平成 7 年度	事業進捗率	%	項	03	水産業費
担当部署	農林水産課	林業水産係		目	02	水産業振興費
事業費		1,313,237 円		事業の目的・目標	江津市・浜田市・益田市の3市が一体となって、平成3年以降「採る漁業～つくり育てる漁業」へと資源管理型漁業への移行を目指して、ヒラメを対象とし陸上イケスで中間育成・放流を行い、漁業資源の維持・増大を図る。また、減少傾向にある水産資源の回復を支援することにより、水産物の安定的な供給を図る。また、江津市、美郷町、邑南町共同してヨシ帯を保全し漁場関係の整備を図る。	
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	地方債	1,300,000 円				
	その他	円				
一般財源		13,237 円				

### 施策の内容、実績、及び効果

#### ○事業の内容及び実績

##### 1. ヒラメの放流

ヒラメの稚魚を購入し、陸上で中間育成を行い、約15cm程度まで成長させた後放流を行った。栽培漁業の普及を目的として、江津東小児童45名と学習会及びPR放流を実施した。

#### 石見西部地域水産振興部会費

(単位：円)

部会事業費	県補助金	国補助金	ファンド	市等負担(うち江津市)
8,259,299	1,363,000	837,606	2,189,693	3,869,000 (345,634)

地域部会費	11,398 円	(旅費、需用費、会議費)
育成管理費	3,815,581 円	(資料、薬品、電気代、育成委託料、放流備船料)
種苗購入費	4,432,320 円	(ヒラメ160,000尾購入)

##### 2. アワビ稚貝購入 7,200個【事業費：816,480円】

#### ○事業の効果

- 140,000尾のヒラメを放流し(内江津市36,000尾)、県全体で取り組む「採る漁業からつくり育てる漁業」である栽培漁業の推進に寄与した。
- 減少傾向にある水産資源の回復を支援するために、アワビの稚貝を市で購入し、JFしまね浜田支所江津出張所を通じ漁業者へ支給する。種苗の生産、育成、放流等の栽培漁業推進のため、水産資源の回復を支援し、水産物の安定的な供給を図った。

【PR放流】

アワビの稚貝放流



##### 3. 江の川ヨシ帯保全[151,123円]

#### ○事業の効果

- 江の川水系の漁場環境の維持回復を目的としてヨシや競合植物の刈り払いを行った。

#### 江川流域保全協議会活動組織

(単位：円)

事業費	国庫補助	県補助	市町(うち江津市)
1,710,000	1,197,000	257,000	256,000 (151,123)